

第2章 子どもの読書活動推進に向けての基本方針

————— 読書の楽しさをすべての子どもたちに —————

1 子どもが読書に親しむ機会の提供

乳幼児期から子どもが読書の喜びや楽しさを発見できるよう、家庭・地域・学校において、成長や発達に応じて読書に親しむ機会を提供する。

2 子どもの読書環境の整備・充実

子どもの自主的・主体的な読書活動を推進するため、図書資料をはじめ施設設備の整備・充実を図る。また、子どもの読書活動を支援するボランティアの養成・支援に努める。

3 子どもの読書に関わる地域社会の連携と啓発

子どもの自主的な読書活動を推進するためには、家庭・学校・図書館等の関係機関が緊密に連携し、地域が一体となって取り組むことが大切である。また、大人が読書活動の意義や重要性について認識し、読書する大人の姿を見せることで、子どもの読書意欲を高めるとともに、大人も含めた読書活動の啓発と推進を図る。